



TAKEFU WEEKLY

Rotary Club of Takefu

2015-2016 RI テーマ 創立/1954年(昭和29年)6月30日 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
 世界への プレゼントになる 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内 会長/玉村一男 幹事/石本茂雄
 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail.takefurc@es.ttn.ne.jp 会報委員長/宇野賢治

第一回炉辺会合報告

テーマ「ロータリーの社会奉仕とは」

第4班 責任者：藤谷家也 発表者：宇野賢治
 白崎弘康、西藤浩一、田中大成、三田村久光

まず、藤谷責任者より決議23-34についてのお話をお聞きしました。この決議では、ロータリーには、基本的に奉仕の心を持った人が入会し、または、入会した人が、ロータリーの中でお互いに研鑽しあい、奉仕の心を身に付けていくようにしなければいけないと、話がありました。



また、決議23-34は、その後幾つかの項目について部分的に改正され、そのタイトルも「社会奉仕に関するロータリーの方針」と改正され、現在の形になっているとのことでした。その第1項を読み上げますと、「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践的な倫理原則に基づいている。」以上が第1項です。決議、23-34は、1923年にセントルイスでの大会で決議されたものと聞き、歴史的な文書だと感じました。

続いて「ロータリーの社会奉仕とは」について参加者の意見を聞きました。

1. 植樹をしたり、掃除をしたりすることも社会奉仕。
2. 商いをしている人の集まりであるから、自分の会社をきちっと経営し、余裕をもって、社会に対してサービスをしていくのが、本文である。
3. 社会奉仕も、大切だが、職業奉仕と、クラブ奉仕を大切にしていきたい。
4. 社会奉仕で、街づくりもいいが、福祉に目を向けてもよいのではないかと。
5. 社会的な評価を受ける社会奉仕を行うべきだ。また、事業を行った後に、一般の人に評価してもらってはどうか。
6. ロータリーの会費が、奉仕に使われているので、入会自体で奉仕になるのでは。

報告事項

しくら賞授与式
 11月7日(土)14:30～
 武生商工会議所
 武生ロータリークラブ賞



会員記事

11月誕生日お祝い……5名

- 草桶 栄治 84才
- 土田 秀明 75才
- 笠原 章 64才
- 上野 等 53才
- 加藤 涉 50才



11月結婚記念日お祝い……12名

- 織田 桂蔵・美智子 50年 辻岡 俊三・里 枝 48年
- 竹内 紀昭・悦 子 48年 倉橋 孝治・富美代 42年
- 奥村 忠・恭 子 42年 西藤 浩一・いずみ 38年
- 中村 康孝・洋 子 36年 蔭山 雅一・周 子 36年
- 三田村 士郎・郁 子 30年 田中 大成・知 子 29年
- 野田 義弘・佳代子 26年 三田村 久光・江美子 26年



ニコニコ箱 …… 32,000円 累計 503,600円

例会変更情報/福井県内ビジター受付 (11月18日～12月1日)

- 11月24日 福井南RC 12:00～12:30 織協ビル正面玄関
 - 11月26日 敦賀西RC 12:00～12:30 万が謙2階ロータリー事務所
 - 11月27日 福井あじさいRC 12:00～12:30 ホテルリバービューケボノ
- *変更の無い各クラブの定例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

本日(11月17日)の例会
 武生東高校 IAC
 合同例会

11月24日
 ゲスト卓話
 (有)働きがい研究所
 所長 橋 敏夫氏

12月1日
 年次総会/第一例会行事
 ・国際奉仕
 ・ガバナー補佐報告

12月8日
 ゲスト卓話
 越前市エコビレッジ交流センター
 野村みゆき氏

第2979回 例会記録 平成27年11月10日(火)

本日出席会員39名

メイクアップ(前々回) 9名

出席率(前々回補正) 75.44%

会員総数
61名

「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト 地区財団資金推進委員会

委員 笹尾昌敬氏

会長挨拶 第62代会長 玉村一男

今日はロータリー財団月間ですので、卓話は地区財団推進委員の笹尾昌敬(鯖江北RC)さんに来て頂き、ロータリー財団についてのお話をお聞きします。そして今日は世界インターアクト週間で、武生東高校インターアクトクラブ創立25周年の記念すべき年でもあり、次週の例会は武生東高校IACとの合同例会を同高校で行います。是非ご出席下さい。



先週11月7日、武生RC主管の「しくら賞授与式」は京藤敏実前青少年奉仕委員長の指揮のもと、親睦委員会の協力で滞りなく終了しました。有難うございました。

プログラム

「ロータリー財団について」



地区財団資金推進委員会
 委員 笹尾昌敬氏

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」です。ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

重点分野は、次の6つです。

- ・平和と紛争予防/紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

ロータリー財団は、皆様の「寄付」を資金とし、皆様の「プログラム参加」によって地元及び国際社会に貢献しています。

寄付の種類は次の3つです。

- ・年次基金寄付
 用途を指定しない寄付で、3年後のプログラムに使用
- ・恒久基金寄付
 資金には手を付けず、投資収益のみを奉仕基金に使用
- ・使途指定寄付

あらかじめ使い道を決めて寄付するプログラムは次の4つです。

- ・グローバル補助金
 2か国以上のクラブ・地区が6つの重点分野に関するプロジェクトを協同提唱し、立案実施する国際プロジェクトに授与される。
- ・地区補助金
 地区やクラブの裁量で、地元社会や海外で実施する人道的、教育的、社会的な多種多様な奉仕事業に使用することができる。
- ・ロータリー平和センター
- ・ポリオプラス

最後にお願ひがあります。ロータリーカードをクラブで作っていただきたい。クラブで使うお金を是非このロータリーカードで支払いしてください。このロータリーカードは、ご利用金額の0.3%が自動的にポリオ撲滅のための資金に寄付されます。また、ロータリーカードを使えば、ポイントが貯まり1000ポイントで5000円分の商品に交換できます。貯まったポイントで商品番号9410に交換すれば、それがロータリー財団への寄付になり、クラブの年次基金に計上されます。よろしくお願ひいたします。